

平成 21 年 10 月 29 日

各 位

上場会社名 株式会社 ニコン
 代表者 取締役社長 荻谷 道郎
 (コード番号 7731 東証第1部)
 問合せ先 広報・IR部ゼネラルマネジャー 羽鳥 正之
 (TEL 03-3216-1032)

平成 22 年 3 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 8 月 5 日に公表しました連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	340,000	△32,000	△36,000	△29,000	△73 16
今回修正予想(B)	368,000	△19,500	△22,300	△17,700	△44 65
増減額 (B-A)	28,000	12,500	13,700	11,300	
増減率 (%)	8.2%	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	487,141	54,069	53,102	33,624	84 78

(2) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	710,000	△30,000	△36,000	△28,000	△70 64
今回修正予想(B)	760,000	△18,000	△24,000	△21,000	△52 98
増減額 (B-A)	50,000	12,000	12,000	7,000	
増減率 (%)	7.0%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	879,719	48,184	47,689	28,055	70 76

2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、とりわけ映像事業が好調であったことから、平成 21 年 8 月 5 日に公表した予想を上回る見込であります。

一方、通期業績は、映像事業においては、消費動向や為替相場に不透明さがあるものの引続き堅調に推移するものと見込んでおります。精機事業では、液晶関連分野は回復基調に転じることが予想されますが、半導体関連分野は、依然として厳しい事業環境が続くものと見ております。またインストルメンツ事業は、Metris NV 社の買収が完了し、当期より連結子会社となったことに伴い、一時的な費用(約 60 億円)などが発生するため営業赤字が拡大する見込です。

以上から、当期第2四半期連結累計期間ならびに通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。
 なお、第3四半期以降の為替レートの前提は、1米ドル=90円、1ユーロ=130円に変更しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上